

令和3年度 第1回 松山赤十字病院

ZOOMハイブリッド型 オンコロジーセミナー



『ここまで変わった令和時代の肺癌治療』

～免疫チェックポイント阻害薬によるパラダイムシフト～

講師

松山赤十字病院 呼吸器外科部長 竹之山 光広

- ◆開催日 6月18日(金)
- ◆時間 18:00～19:00
- ◆対象者 院内 全職員
院外 医療従事者 (Zoom視聴参加限定)

- ◆申込期限 6月11日 (金)
- ◆申込方法 (Zoom視聴 80名)
参加申込フォームからお申込みください。



<https://www.matsuyama.jrc.or.jp/visiting-us/cancer-info/oncology-seminar/application-form/>

申込時にご登録いただきましたメールアドレスに、ZoomシステムのURLおよびパスコードを送付いたします。(送付予定日6/15)

- ◆主催 松山赤十字病院 がん診療推進室
089-926-9630 (平日9:00～17:00)

6年前までの肺癌薬物療法は、殺細胞性抗がん剤 (いわゆる抗がん剤) と分子標的治療であったが、2015年に抗PD-1抗体のオプジーボ®に始まり、現在5種類の免疫チェックポイント阻害薬が使用可能となり肺癌薬物療法の中心的役割を果たすようになってきた。これまでの肺癌免疫療法の歴史と、免疫治療の経験を紹介し、肺癌治療の現状を概説する。



※日本医師会生涯教育カリキュラム「取得可能 45 呼吸困難 1単位

取得希望の医師の方は、セミナー後に当院から申請を行いますので、Zoom視聴時に表示する名前を「氏名@所属施設名」にして参加してください。